

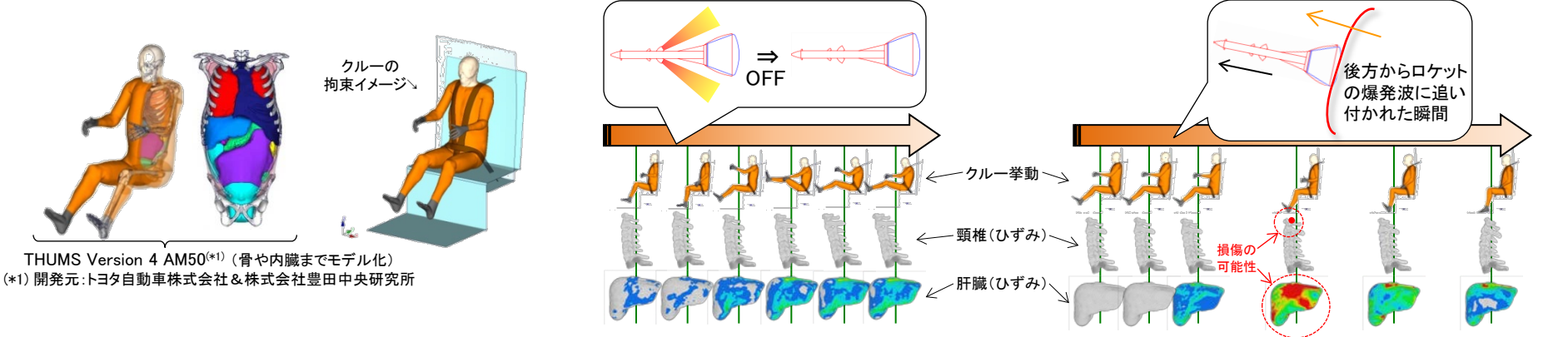
有人打上用ロケットにお寄せ頂きました寄附金使途状況のご報告《平成25年度分》

注：絵図の一部にWEB上の公開情報を使用しています

【1. 平成24年度までの実績】

前回、皆様からお寄せ頂いた寄附金は、有人宇宙輸送システムで重要となる非常脱出装置(LAS:Launch Abort System)の研究の一部に使用致しました。

結果、詳細人体モデルを用いた自動車の衝突事象解析技術を活用して、LASを使用した際の宇宙飛行士へのダメージ度合いを数値計算で詳細評価できることが分かり、将来的な検討課題を先取りして確認することができました。(下図参照)



【2. 平成25年度の使途(一部計画)】

平成24年度までの研究成果を活かしつつ、現在の有人宇宙輸送システムの研究進捗状況をふまえ、数値計算に用いる人体モデルを、より扱いやすい形に発展させます。その際、人体モデルの検証のためにダミー人形を用いた試験データが必要となりますが、一部の試験データが不足しているため、人体モデルの検証精度に課題があることが分かりました。今回、皆様からお寄せ頂いた寄附金は、この課題解決のために、ダミー人形試験に使用させて頂く計画であり、現在、試験内容等について調整を進めている段階です。

